

議案第 123 号

令和 3 年度宝塚市一般会計補正予算（第 9 号）

資料 1（1） 地方創生による持続可能なまちづくりに関する調査分析業務の内容

1 目的

令和 3 年 7 月に策定した第 2 期夢・未来 たからづか創生総合戦略に掲げる出生率の向上やファミリー世代（25～39 歳）の転入促進等による人口減少の緩和、人口構造の変化に適応した持続可能なまちづくりを着実に推進するため、若年層やファミリー世代の居住意向、その要因、本市の強みや弱み等の基礎データの調査分析を行い、今後の課題、必要な施策を検討する。

なお、検討にあたっては、以下を重要な視点とする。

- （1）大学生の活用
- （2）民間事業者との連携
- （3）SDGs の推進

2 内容

- （1）ファミリー世代が居住地を決めるうえで重視していることの調査

大学生などを調査員として雇用し、ファミリー世代が居住地を決めるうえで重視していること等を把握する。調査結果には定量的なエビデンスが担保できることを要件とする。

- （2）提言の取りまとめ

（1）の結果をもとに、「1 目的」の重要な視点を踏まえ、当該目的に沿った市の地方創生のあり方について提言を行う。

3 業務期間

補正予算成立後に契約締結し、令和 4 年 3 月 31 日（木）までを業務期間とする。

4 財源

地方創生応援税制（企業版ふるさと納税）に係る寄附金 1,500 千円を充当予定。